


氏名	やまだ たいぞう 山田 泰三			
生年月日	昭和33年生	住所	香川県さぬき市	
品目	さとうきび及び白下糖（しろしたとう） <ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬戸内気候を生かして江戸時代から、さとうきびを栽培、砂糖は讃岐三白の一つ ・ 明治時代には約 4,000ha が栽培されたが、現在は約 10ha 程度 ・ 甘味は控えめで非常に上品な味わいがあり、香りも清香 ・ 高級和菓子の原料等として「さぬき三盆糖推進協議会」により普及を推進 			
技術	5代にわたる「さとうきび」栽培と伝統製法による白下糖の製造 <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良品種を選抜して苗を育成し、高収量・高品質を確保 ・ 糖度が高い根元を利用するため、手刈りで収穫 ・ 伝統的な工程・道具による製法で白下糖に加工 			
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和58年に就農、現在、さとうきび5ha（委託栽培を含む）、水稻、野菜を栽培 ・ 5代で150年、さとうきびを栽培、伝統製法で白下糖に加工 ・ 毎年、3校の小中高等学校、200名ほどの加工体験や見学を受け入れ ・ 香川県農業士として、地域農業の振興と農業後継者の育成や食農活動に貢献 			
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ さとうきびの植付けから収穫までの栽培及び伝統技法による白下糖の製造 ・ 児童・生徒に対するさとうきびの栽培・収穫・加工体験 ・ 児童・生徒に対する食育活動 			
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国農業改良普及職員協議会機関紙「技術と普及」2016年5月号 「本州唯一のサトウキビ栽培の地で伝統製法の白下糖をつくる」 			
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> ・ KOKUNO香川会長（11年～14年） （香川県海外派遣研修生らを会員とする任意組織） ・ 平成12年～現在 香川県農業士 ・ 平成19年～現在 JA香川県経営管理委員 ・ 平成19年～現在 JA香川県青壮年部委員長 			
HP				

